

12月28日(月)

主の贈り物

聖書朗読 詩篇 127

あなたの妻は、あなたの家の奥にいて、豊かに実を結ぶぶどうの木のような。あなたの子らは、あなたの食卓を囲んで、オリーブの木を囲む若木のような。

詩篇 128 : 3

若いご夫妻から、私達の群れと喜びを分かち合いたいと、初子を授かりましたとの便りを頂きました。女の子の赤ちゃんの可愛い写真が同封されていました。かけがいのないこの赤ちゃんは、他のたくさんの赤ちゃんを超えるとても大きな恩恵を授かっていることをまだわかってはいません。この子には、行くべき道を教え、指し示してくれる信仰に篤い両親がいるのです。

もちろん、この若いご夫婦は、赤ちゃんを神様からのかけがいのない宝物として大切に育むに違いありません。まことにそうなのです。エサウとヤコブが和解した時、エサウが、「この人たちは、あなたの何なのか」と尋ね、ヤコブは、『神があなたのしもべに恵んでくださった子どもたちです。』と答えました。(創世記33 : 5) 長い年月を経て、ヤコブが視力を失ってから、ヤコブは息子ヨセフに尋ねました。ヨセフは、『神がここで私に授けてくださった子どもです。』と父に答えました。(創世記48 : 8~9) もし、全ての親たちが、子どもたちを、重荷や不自由、混乱、騒音や迷惑のもととしてではなく、神様からの贈り物として見ることができるなら、それはとても素晴らしいことです。

ある父親が40年ほど前のことを、「子どもたちは私の喜びでした」と語ってくれたことに大変感謝しています。私は彼の成長した子どもたちを知りませんが、その思いは子どもたちもまた同じであればと願っています。

讃美歌 461

祈り 父なる神様。愛の欠けたところにもたらされるあなたの平和の福音と癒しに感謝いたします。疲れているさなかにあつて頑張っているご家族の上に注がれる主の恵みの大きさを私たちが知ることができますようにお導き下さい。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

デビット・ギブソン

テキサス州 コマース

今日の力

2015年12月28日～

2016年1月3日

翻訳 小出友紀

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

12月29日(火)

困難な時にあって主を賛美しましょう

聖書朗読 詩篇 135:1～5

見よ。神が私を殺しても、私は神を待ち望み、なおも、私の道を神の前に主張しよう。
ヨブ記 13:15

時には、神様を賛美することが難しいことがあります。私の義父がガンで亡くなるうとしていた時が、私にとってはそうでした。私を育ててくれた父が苦しむ姿に耐えている時には、私には神様を賛美する気持ちはみじんもありませんでした。

しかし、私はどんな方法であっても神様を賛美すべきであったと、わかってはいました。義父は私に信仰のうちに歩んで欲しいと願っていると、わかってはいました。更に、もし、信仰と聖なるものに拠り頼むのなら、神様が良き方であることを覚え続けるべきであったということも、わかってはいました。

ですから、私は、泣くまで歌い、再び歌うことができるまで泣き、そして、更に歌いました。私は、痛みと涙を通して、神様を賛美したのです。この困難な時を通して、私は、神様が癒されるお方であるという価値ある真実を学びました。神様は全きよき方であり、私たちに等しくそうであるようにとお求めになられるのです。私たちが神様を賛美する時に、神様は、私たちと一緒に喜びのうちに休み、そして、私たちの心を神様の愛の御腕のうちに上げられるのです。

あなたは、困難な時にありますか？ 神様を賛美しましょう。たとえあなたの日が困難にあっても、あなたの主はよき方なのです。あなたの日がどのような日であっても、神様を賛美しましょう。神様はよき方なのです。

讃美歌 第二編 161

祈り 主なる神様。この壊れたる涙の世界にあって、あなたは、私たちの唯一の希望のお方です。あなたの福音が私たちと共にありますように。私たちの唇がいつもあなたを賛美することができますように。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

イーサン・ブラウン

ノースカロライナ州 ヘンダーソンビル

12月30日(水)

困難な時にあって

聖書朗読 詩篇 147:1～5

われらの主は偉大であり、力に富み、その英知は測りがたい。

詩篇 147:5

詩篇の作者は、「主をほめたたえよ」という二つの言葉で始めています。続く節で、その理由を挙げています。そのうちのひとつが、『主は心の打ち砕かれた者をいやし、彼らの傷を包む。』(詩篇 147:1～3)です。

数週間前、私は、人工膝関節置換の手術を受けました。手術後の数日間、私は困難のうちにありました。身体的な痛みのみならず、混乱し、思考が曖昧になり、簡単なことさえも思い出せなくなりました。

しかし、神様は、どんな時も、私が苦しみの中にいる時も、私を忘れることは無いということを知っていることが、私の癒しとなりました。『主はそのすべてに名をつける。』(詩篇 147:4)。私の足はその時はとても使えなかったので、おかげで、神様が、『神は馬の力を喜ばず、歩兵を好まない。』(詩篇 147:10)という御言葉を思い出すことができました。そして、『主を恐れる者と御恵みを待ち望む者とを主は好まれる。』(詩篇 147:11)との御言葉を読むことに感謝できました。

私たちは全き神様に常に拠り頼むことができます。

私は、人生のうちの困難な時にあって、身体的にも感情的にも私の傷を包んで下さる神様に感謝します。

讃美歌 294

祈り 父なる神様。苦しみの中にいる人々に注がれるあなたの深いおもいやりと愛の癒しに感謝申し上げます。私たちが、良き時も困難な時にも、いつも、あなたの存在を覚え、あなたを賛美することを覚えることができますようにお導き下さい。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

ラリー・ブラナム

アーカンソー州 スプリングデール

12月31日(木)

お金持ちになりたい人は誰でしょうか？

聖書朗読 箴言 22：1～4

この世で富んでいる人たちに命じなさい。高ぶらないように。また、たよりにならない富に望みを置かないように。むしろ、私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませてくださる神に望みを置くように。また、人の益を計り、良い行いに富み、惜しまずに施し、喜んで分け与えるように。 I テモテ 6：17～18

いくつかの御言葉にはすぐには合点がいかないことがあるようです。聖書が富について教える箇所は特にそのようです。今日の聖書の箇所は良き例となります。

聖書の言う「富」とは何なのでしょう。一方では、『名声は多くの富よりも望ましい。』（箴言22：1）と言い、かたや、『謙遜と、主を恐れることの報いは、富と誉れとのちである。』（箴言22：4）と言います。

最初の箇所は、人間の富に対する欲望を抑制し、その欲望を、名声を求める願いへと代えることを意図しています。一方で、良きことを行う動機として、富を究極の目標として奉じています。後者は、一部の人々を、経済的な成功のために、神様への服従へと駆り立てます。しかし、これは大切な点を見落としています。

私は、優先すべきことの順番だと考えています。神様の教えは決して物質的な目標を意味していません。神様ご自身が私たちの目標なのです。幸福と欠けのない全きものは、あなたのうちにはなく、あなたが知っているお方にこそあるのです。神様は私たちの人生の根源であり、その人生には私たちが楽しみにあずかる一部の物質的なことも含みます。神様は、人生のうちにある全ての祝福の泉なのです。

讃美歌 84

祈り 愛する神様。あなたが私たちに豊かに下さる人生に感謝申し上げます。あなたが私たちにして下さっているように、私たちも他者にすることによって、私たちがあなたから頂いている富を真に楽しむことができますように、私たちを教え、導いて下さい。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

ティム・ウィリス

カリフォルニア州 マリブ

1月1日(金)

神様は与えて下さいます

聖書朗読 箴言 22：5～9

だれに対しても、何の借りもあつてはいけません。ただし、互いに愛し合うことについてとは別です。 ローマ 13：8

借金は決してなくなりません。返済するか、破産に終わるか、しかし、それによって、新たな問題が起こります。『借りる者は貸す者のしもべとなる。』（箴言22：7）と聖書は警告しています。

しかし、私たちにとって、より深い問題は、経済的なことではなく、霊的なことにあるのです。なぜ、私たちはかくも浪費するのでしょうか？それは、私たちが与えられているものよりも、より多くのものを求めるからです。それに、私たちは物質的なものが幸せをもたらすものであると信じているので、物質的なものをより求めたがるからです。聖書はこれを、「むさぼる」と記しています（ローマ13：9）。むさぼることは、神様よりも物質的なものをより大事にしてしまう私たちの罪の一つなのです。

信仰あるクリスチャンは、私たちが必要としている全てをご存知な主が与えて下さることについて心配する必要がありません。『神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。』（マタイ 6：31～33）

讃美歌 525

祈り 天にいらっしゃる父なる神様。私たちが自らを幸せにしてくれると思っている事柄や物への飽くなき望みから、どうか私たちを救って下さい。私たちを強め勇気づけて下さるあなた御恵みだけを、私たちが望み喜ぶことができますように。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

ティム・トーマス

アラバマ州 ディケーター

1月2日(土)

恐 れ に 直 面 し て

聖書朗読 イザヤ 41：8～14

恐れのある日に、私は、あなたに信頼します。神にあって、私はみことばを、ほめた
たえます。 詩篇 56：3～4

心臓の鼓動の一つひとつが、私の締め付けられた胸を襲いました。白い指の関節が
座席のひじ掛けの上でこわばっていました。窓の外の山の景色は美しかったのですが、
私は、状態のよくない州間高速自動車道路を上がったり下がったりと車で移動していた
ので、ほとんど見ませんでした。ようやく目的地に着いた時、私は疲れ果てていました。
その後、私は、旅の上に神様の御手があるようにと、一度も祈らなかったことに気がつ
きました。運転中、恐怖がそれほどまでに私を包み込んでいたのです。私は楽しむこと
を奪われていました。私は、神様の尊い業による素晴らしい風景を見ることができたか
もしれないのです。

家への帰路、激しい渋滞に巻き込まれた時、私の恐れを遠ざけて下さいと神様に祈
ることができました。私の身体は完全にリラックスできたとは言えませんでした。私
の恐れのは気持ちは過去のものとなりました。

私たちが、神様を私たちの基におき、意識して神様に集中しようと努力すれば、私
たちの恐れは和らぐのです。私たちの心を神様への礼拝と賛美で満たせば、恐れに住む
余地はなくなります。私たちの心を恐れから神様への賛美へと変えることにより、人生
の恐れの時にあつて、より抜けだしやすくなります。神様にハンドルを握って頂くこと
により、私たちの心は、旅を楽しむことができるようになるのです。

讃美歌 352

祈 り 愛する神様。私たちが恐れる時、あなたを見上げさせて下さい。あなただけ
が、私たちの恐れを和らげて下さり、戸惑いのうちある私たちの心に平和を
もたらせて下さるのです。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

シェリル・M・ベーカー

インディアナ州 ラ・ポルテ

1月3日(日)

神様が与えて下さった伝道の使命を果たしなさい

聖書朗読 エレミヤ 1：1～19

わたしがあなたを遣わすどんな所へでも行き、わたしがあなたに命じるすべての事を
語れ。 エレミヤ 1：7～8

神様は、エレミヤに、預言者として、生まれる前から、彼が選ばれていたことを告
げました。彼は辞退を申し出ましたが、神様は、彼の使命を果たすように強く求めまし
た。私たちは全て私たち自身の伝道の使命をもって生まれています。神様の業によるあ
なたのための場所が用意されているのです。

あなたの使命は、教会で説教したり、聖書クラスで教えたりすることでしょうか？
あなたの近所の人々のために、聖書の学びの機会を持つことでしょうか？ 職場の人々が、
あなたに惹きつけられて、教会への招きを受け入れることができるようにと、神様にあ
る生き方を実践することでしょうか？ クラスメート達が、あなたの良い行いを見て、天
におられる父なる神様を賛美することができるようにと、クリスチャンとしての生き方
を学校で現すことでしょうか？ 伝道の旅に出て、キリストを知らない人々に福音を宣べ
伝えることでしょうか？ 貧しい人々が、キリストを見て拠り頼むことができるようにと、
彼らと共に働くことでしょうか？

神様は、私たちそれぞれに伝道の使命を与えておられます。あなたは、辞退を申し
出て、使命から逃れますか、それとも、主のために準備し使命を果たしますか？神様を
賛美するためには、神様の業にあるあなたの場所を見つけない。もしあなたが使命を果
たすなら、神様は、裁きの日にあって、あなたをほめて下さるでしょう。

讃美歌 539

祈 り 神様。私に与えられた機会を知ることができますように、私の周囲に対し
て、あなたを現すことを恐れないように、助けて下さい。私の光を進むと
ころ何処にでもあなたによって輝かせて下さい。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

スタンフォード・ノース

オクラホマ州 オクラホマ・シティ